

# 第11講.エルゴノミクス

インテリアデザイン論

岐阜女子大学 森田 実沙



## 何を学ぶか

インテリア空間は、人間の最も身近な環境であり、人間の身体、感覚、動作等さまざまな所要件を組み入れて計画する必要がある。

それらから使い勝手「機能」について考える人間工学について学ぶ。

## 学修到達目標

- ・ インテリアデザインにおける人間工学の重要性を説明できる。
- ・ フールプルーフ、フェイルセーフの考え方について説明できる。



### エルゴノミクス（人間工学）：使い勝手の科学

人間の自然な動きにあわせて物や環境を設計、デザインし、人間への負荷や負担、人為的なミスを減らしたり、快適性や安全性、生産性、効率などを向上させることを目指す学問分野。



# 自然な角度で持てる エルゴノミクスマウス



Bluetooth®

BlueLED

5ボタン  
サイドボタン  
戻る/進む

カーソル速度  
3段階

Win  
Mac

一般的なマウスは

手首をひねって持つので長時間の使用で疲れがたまることも…



エルゴノミクスマウスなら!

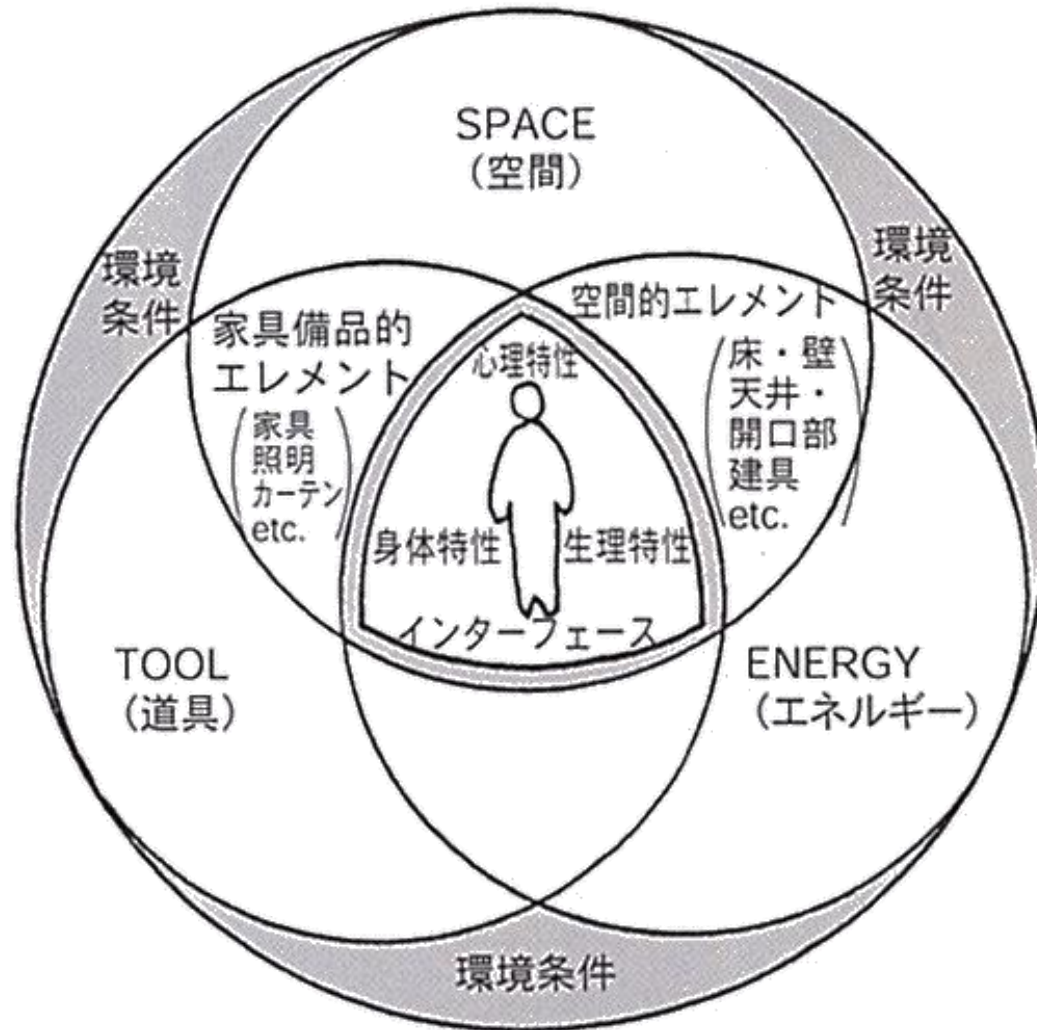
手首が自然な角度のまま握れる! 腱鞘炎の予防にも。



ヨーロッパ  
エルゴノミクス (Ergonomics)

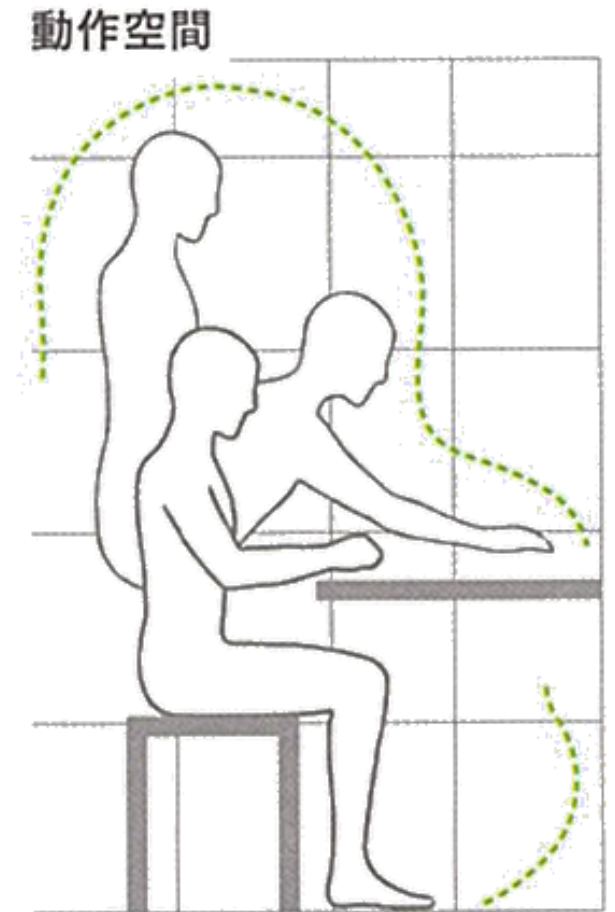
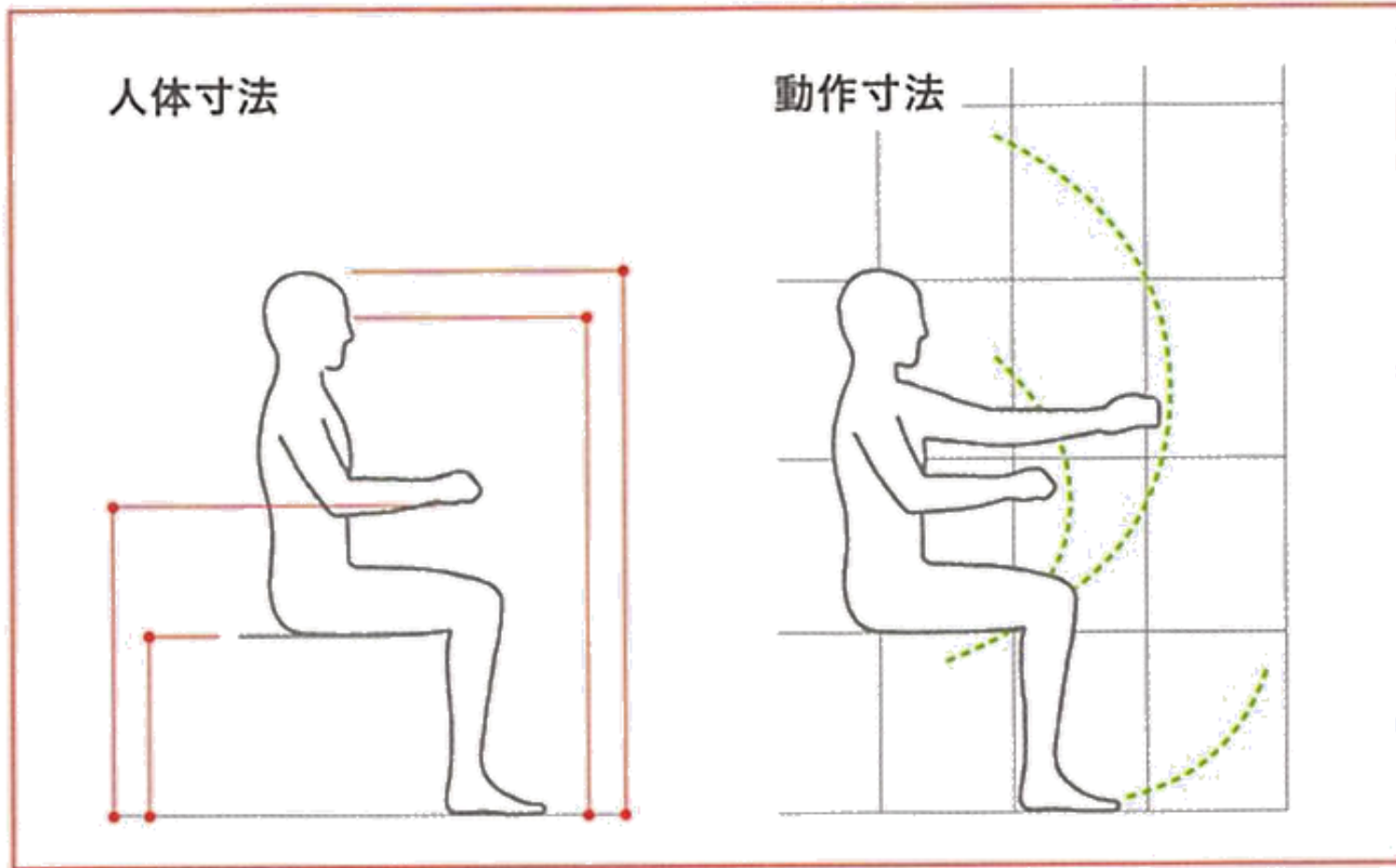
アメリカ  
ヒューマンファクターズエンジニアリング  
(Human Factors Engineering)



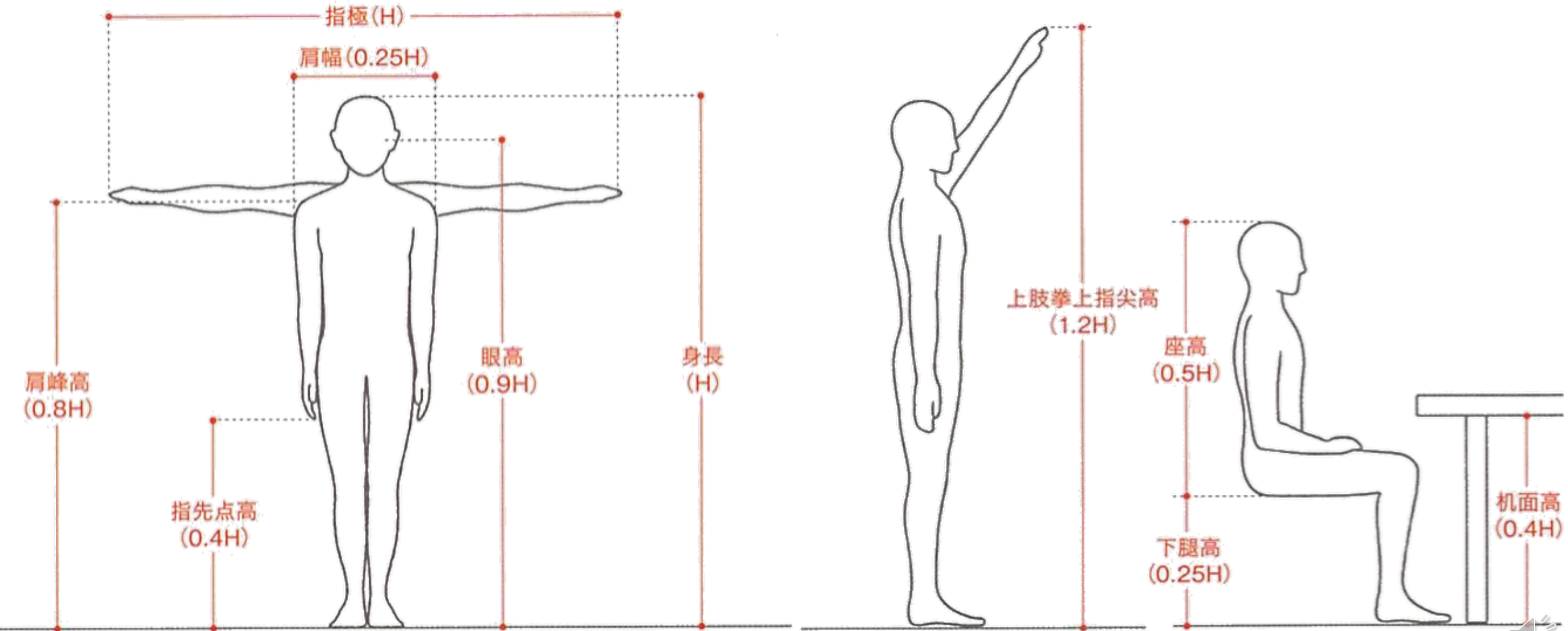


インテリアの人間工学

人体寸法の略比率



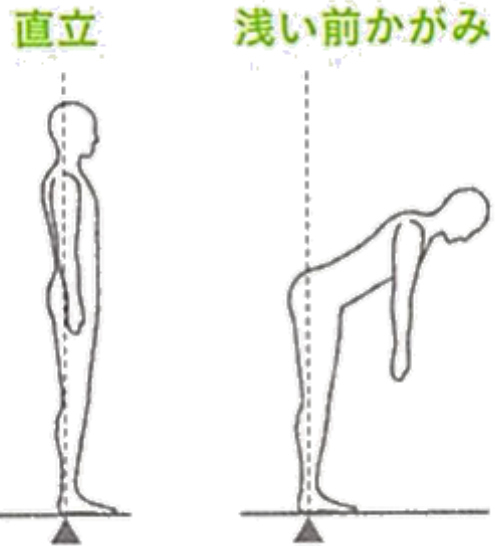
### 人体寸法の略比率



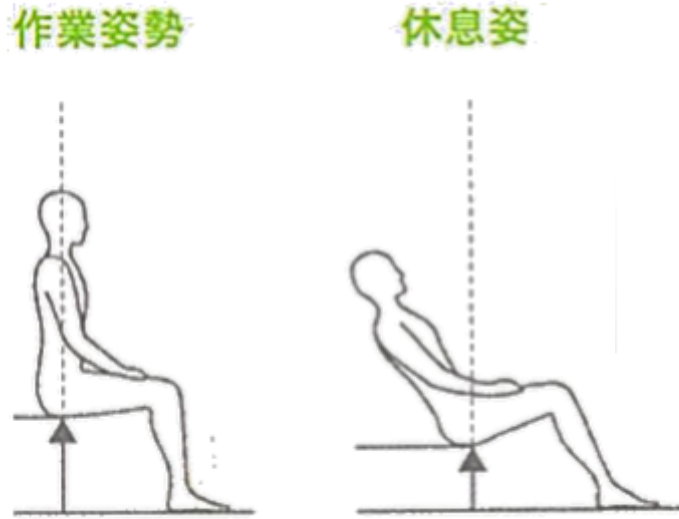


## 生活姿勢の分類

### 立位姿勢



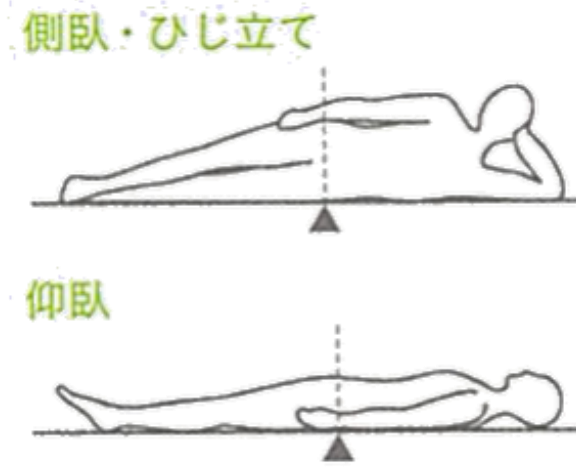
### 椅子座姿勢



### 平座位姿勢

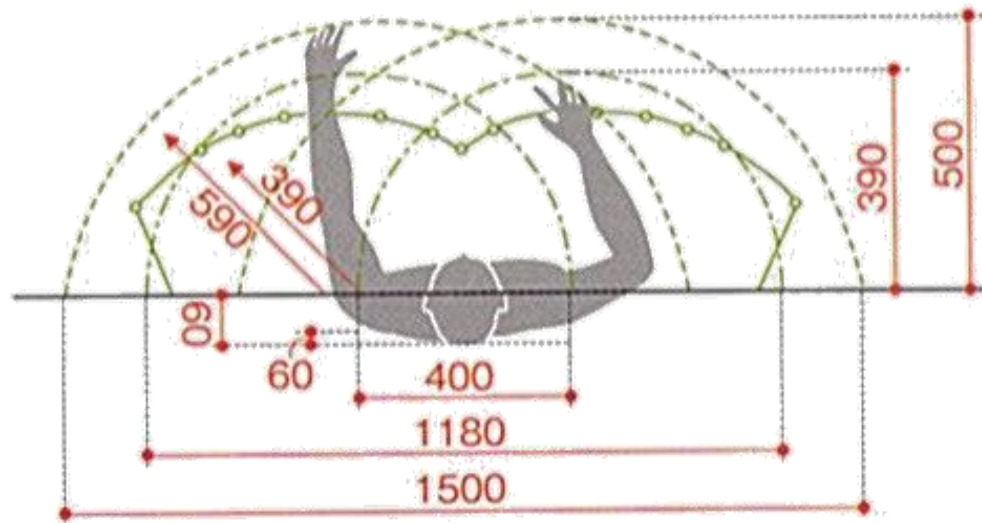


### 臥位姿勢

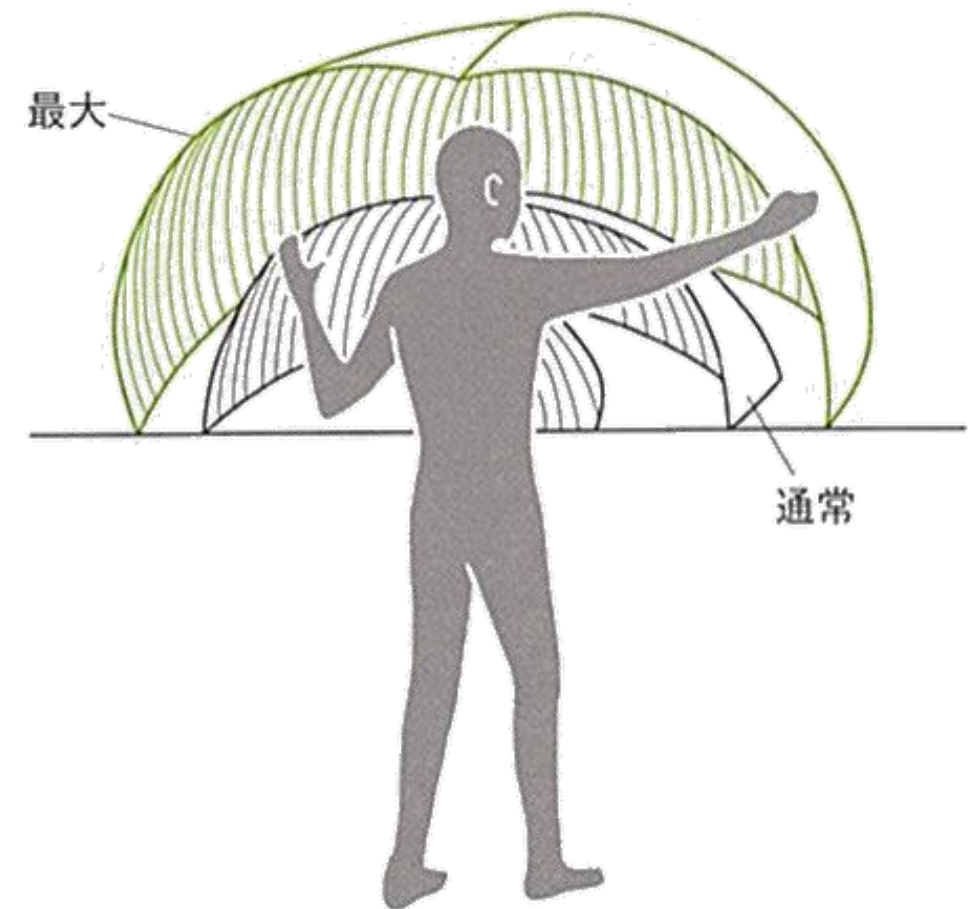


## 人体寸法の略比率

### ● 水平作業域

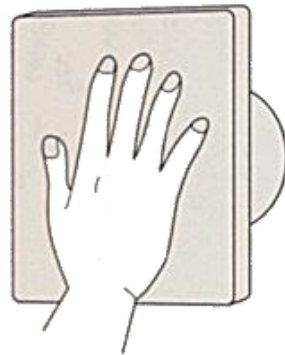


### ● 立体作業域

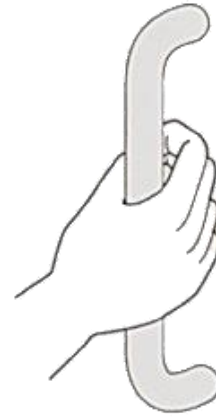


ポピュレーションステレオタイプ

多くの人に共通する動作や行動の傾向、くせなど



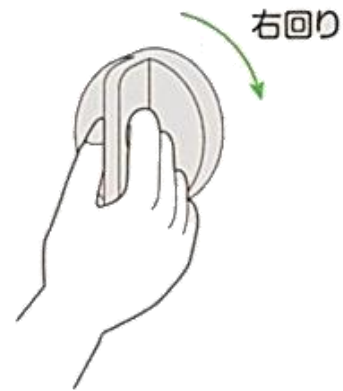
押す



引く



ボリューム増大  
(ラジオ・ステレオ)

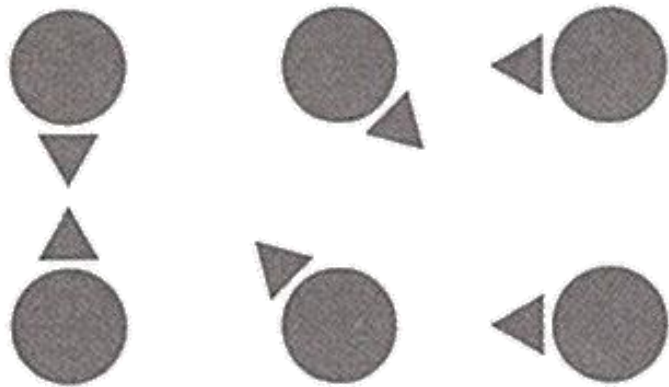


止める  
(ガス栓・ガスストーブ)

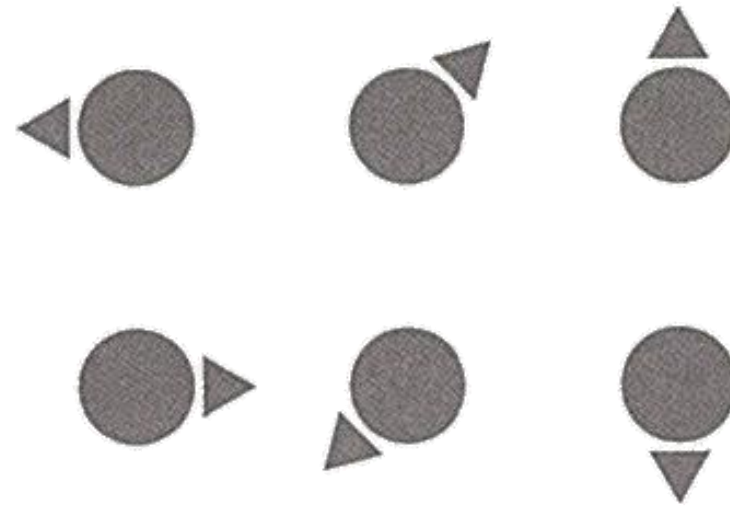
ソシオペタル：人同士がコミュニケーションを取ろうとして向かい合う位置関係

ソシオフーガル：人と関係を持ちたくない場合に体の向きが反対になるような位置関係

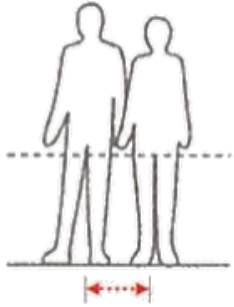
● ソシオペタル



● ソシオフーガル

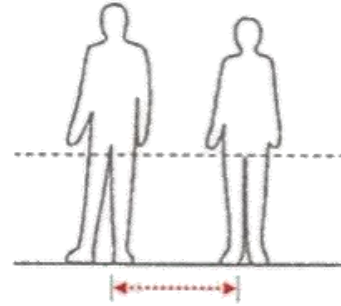


### 親密距離 (0~45 c m)



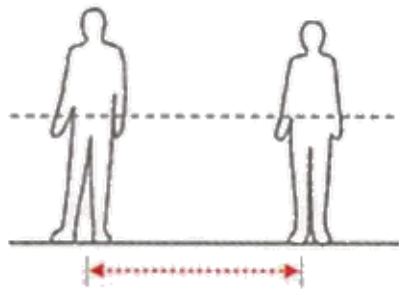
家族・恋人などごく親しい人だけが接近を許される近い距離。相手の身体に容易に触れることができる距離である為、知らない相手が親密距離に入ってくると恐怖感・不快感を強く感じる。

### 個体距離 (45~120 c m)



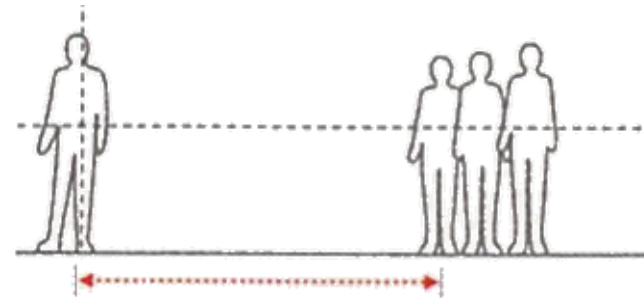
親しい友人・恋人・家族などと普通に会話するときに取り取る距離で、相手の表情がよくわかるような距離。

### 社会距離 (120~360 c m)

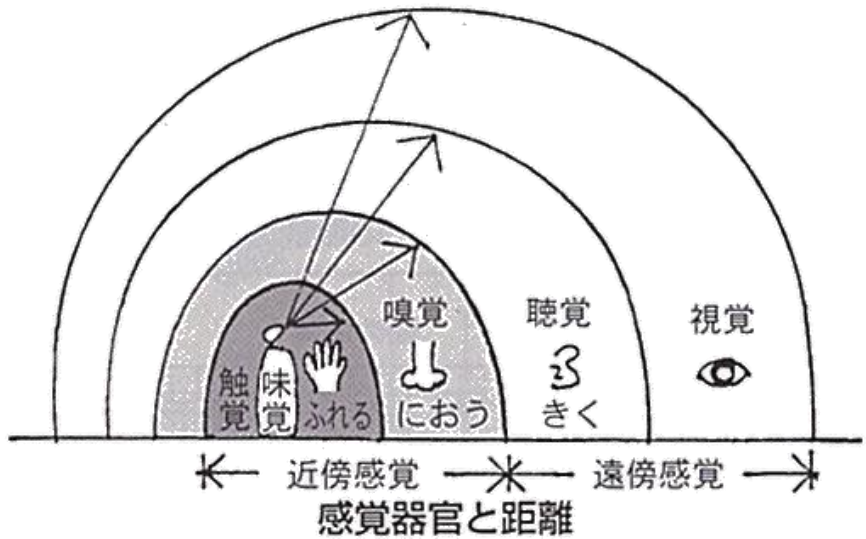
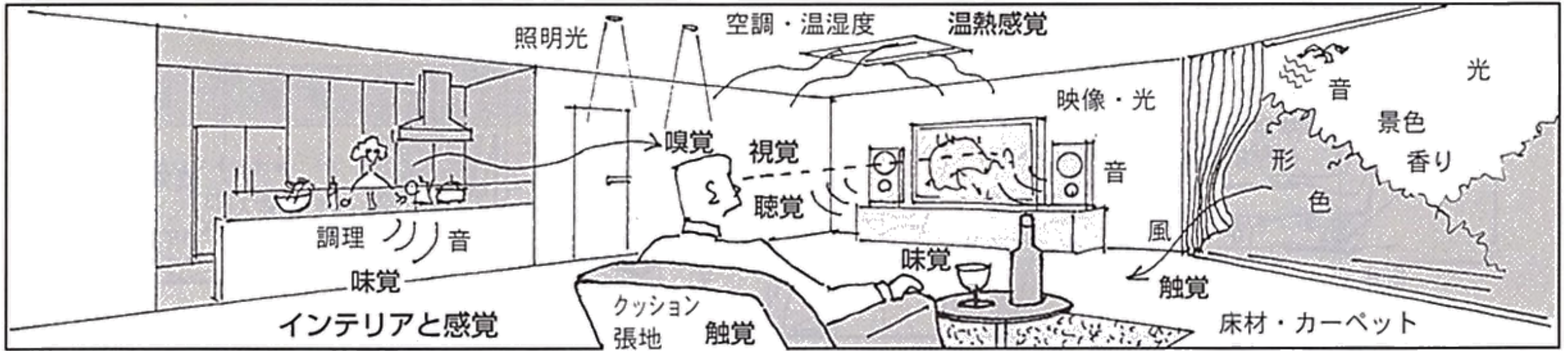


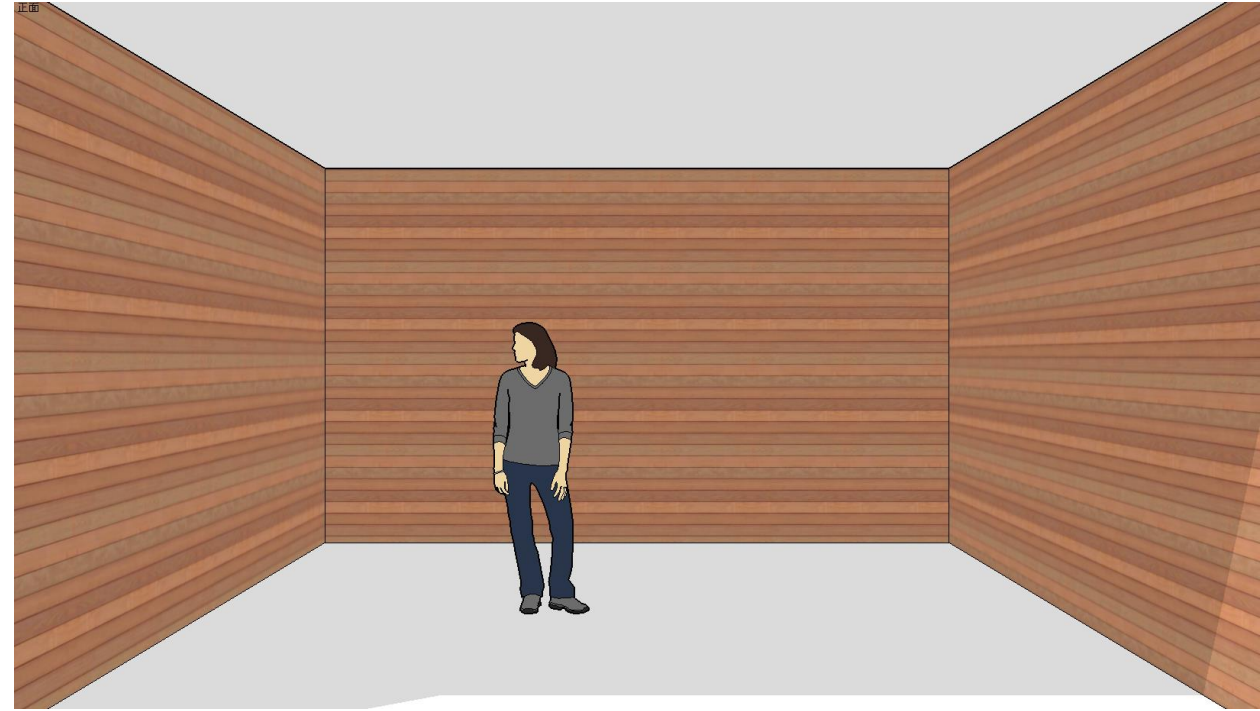
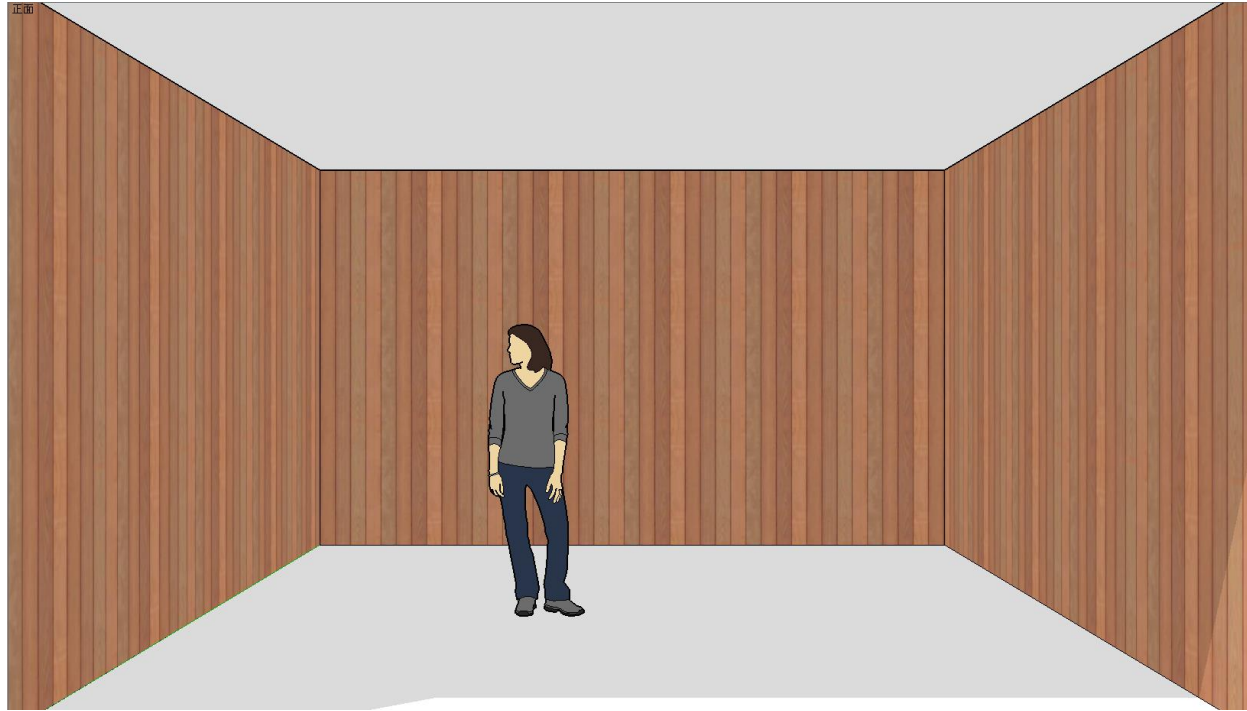
知らない相手や公的な改まった場面（ビジネスの関係など）で相手と会話する距離で相手の身体に手で触れることができない程度の安心できる距離。

### 公衆距離 (360 c m以上)



講演会やレセプションなど、自分と相手との関係が「個人的な関係」ではない「公的な関係」であるときに用いられる距離。







A : 明度 (低い) ・ 彩度 (低い) 天井と床の例



B : 明度 (高い) ・ 彩度 (高い) 天井と床の例







C：背もたれが低い家具



D：背もたれが高い家具



## 機能による家具の分類

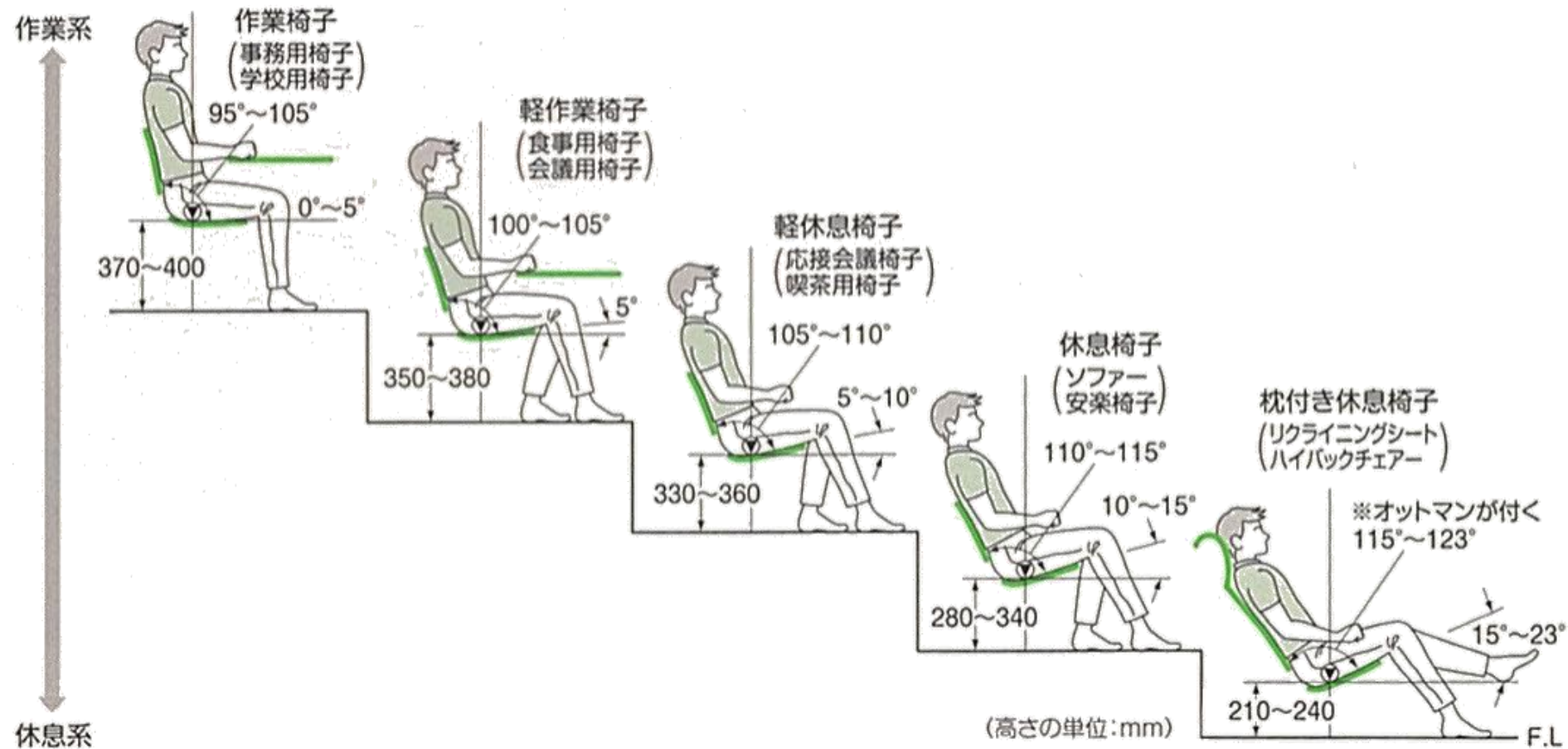
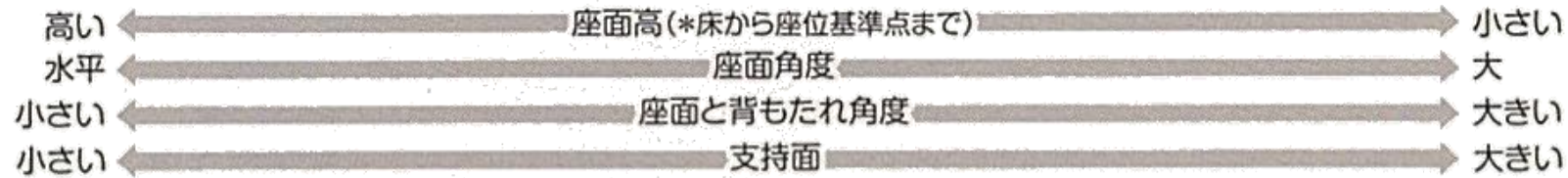
人体系家具：チェア、ベッドなど人体を直接支える家具

準人体系家具：デスク、テーブルなど人がそこで作業をするための家具

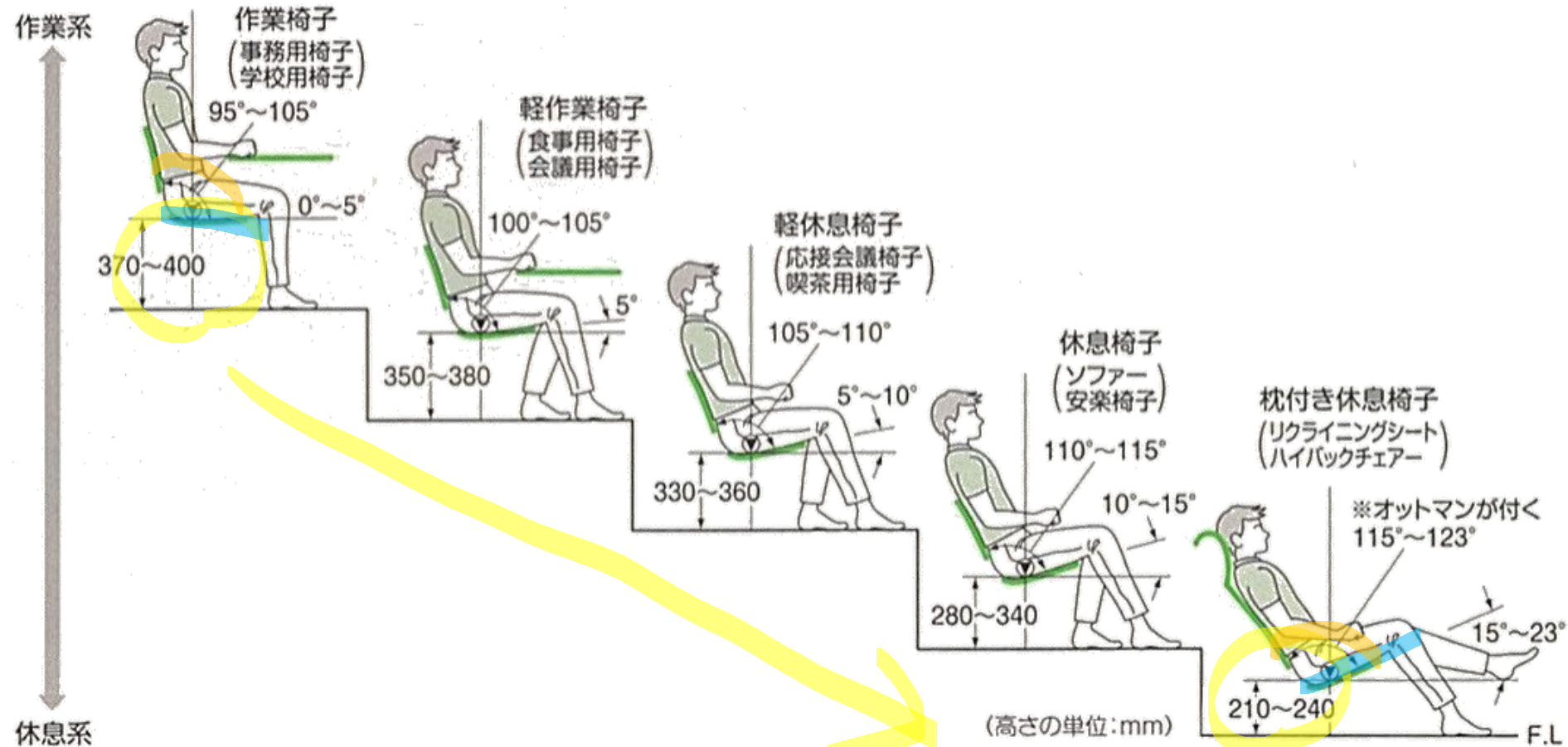
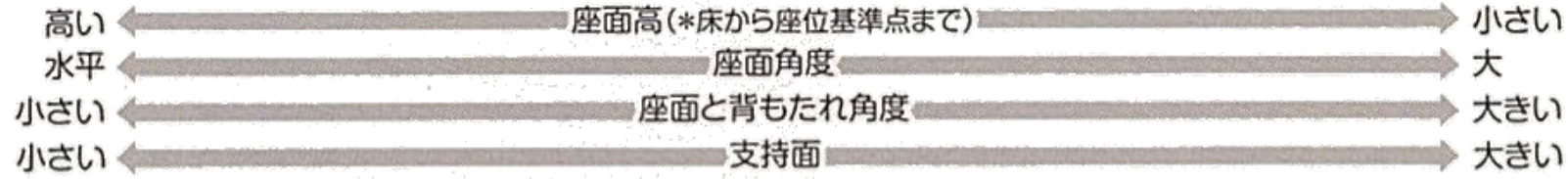
建物系家具：シェルター系家具。  
タンスや戸棚など物の「収納」や「部屋を区切る」  
間仕切り用の部屋などを遮断するための家具



### 椅子の分類



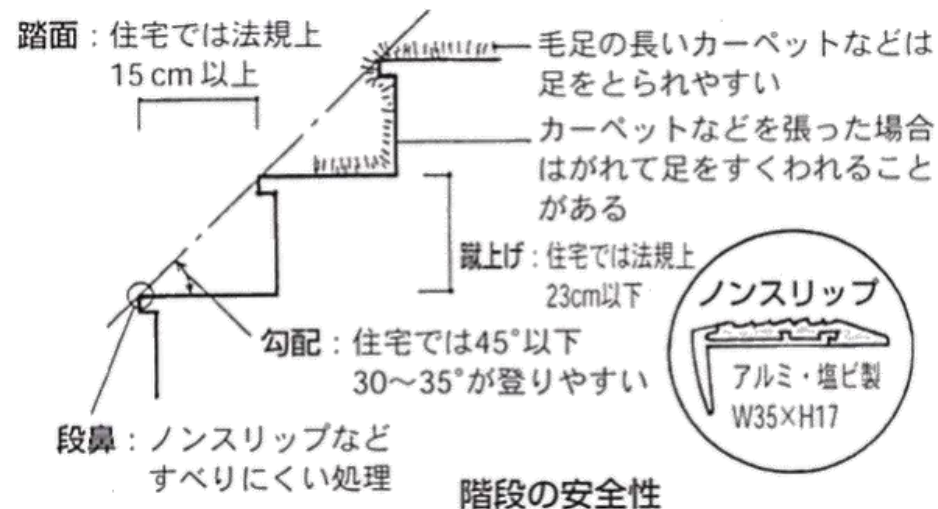
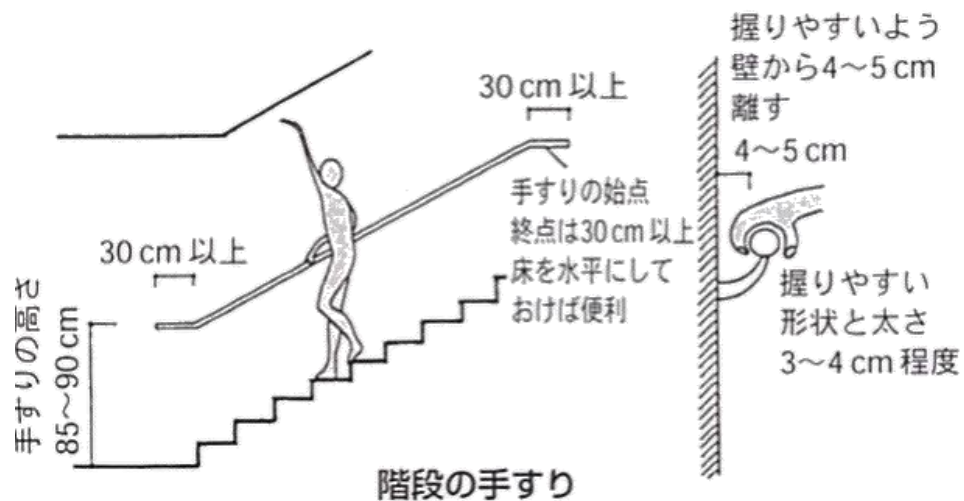
## 椅子の分類







### 階段の安全性 (手摺、仕上げ、寸法)



- フールプルーフ . . . 利用者が操作や取り扱い方を誤っても危険が生じない、あるいは、そもそも誤った操作や危険な使い方ができないような構造や仕掛けを設計段階で組み込むこと。  
また、そのような仕組みや構造。
- フェイルセーフ . . . 部品の故障や破損、操作ミス、誤作動が発生した際に、なるべく安全な状態に移行するような仕組みにしておくこと





人間工学に基づいてデザインされたものを調べ、それらの特徴をまとめる。

さまざまなものが人間工学に基づいてデザインされています。

人間工学に基づいてデザインされたものを3つ選び、それらが具体的にどのように人間工学に基づいているのか特徴をまとめ、レポートにしてください。

